

海田小学校教育目標

夢への挑戦「自ら学び 自ら伸びる」

めざす児童像

聞いて 考えて 行動できる子ども
 自他を大切にできる子ども
 目標をもち ねばり強く取り組む子ども
 体力づくりに励む子ども

本年度重点目標

- 確かな学力の定着**
- ・既習事項を活用して学習する。
 - ・基礎基本の定着と活用力の向上を図る。
 - ・無解答率0をめざしてあきらめない学習。
- 豊かな心の育成**
- ・自尊感情の育成・自己肯定感を高める。
 - ・あいさつ日本一をめざす。
 - ・共感的人間関係の育成と聴く力の育成を図る。
- 体力・耐力の育成**
- ・スポーツテストの効果的な活用を行う。
 - ・ランランランへ目標ある取組を行う。
 - ・体育の授業改善を行う。
 - ・不登校0に向けた取組を行う。

評価項目 5

生活リズムを整えて元気に学校へ来ることができる

評価指標

一年間欠席3日以内の児童80% (※インフルエンザなど出席停止は欠席日数に含めない)

自己評価点

4

具体的方策	成果 (○) と課題 (▼)	改善策
<p>○「欠席0賞」「準欠席0賞」の取組を実施。</p> <p>○生活リズム定着・手洗いうがいの取組。</p> <p>○生活リズムカレンダーの取組による保護者への啓発。</p>	<p>○児童だけでなく、保護者からも欠席0を目指しているという声を多く聞くようになった。</p> <p>○9月1日に、1学期の欠席0賞、純欠席0賞を掲示する。</p> <p>○2年生の参観授業で生活リズムカレンダーを遣った授業を実施することができた。</p> <p>▼1学期に生活リズムカレンダーと生活調べを実施した。まだ詳しい分析ができていないため、結果を見て今後の取り組みを考えていきたい。</p>	<p>・児童に1学期の欠席0賞、準欠席0賞の結果を周知していく。</p> <p>・児童や保護者に目標の達成率や取組の様子などを知らせる。</p>

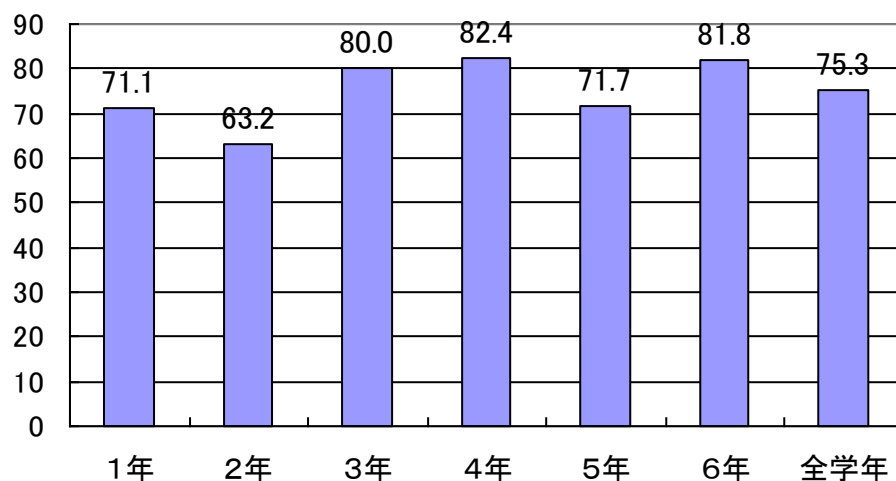
具体的方策	成果（○）と課題（▼）	改善策
○全児童が登校した日に放送、掲示等で児童に知らせ、児童への意欲付け。 ○けがの防止・かぜの予防。	○1学期は、2日全校が出席することができた。 ○企画委員会で、毎月の欠席の様子やけがの発生について報告することで、教職員の間で共通認識でき、児童への指導ができています。	・引き続き全校が登校できた日に放送を続け、喜びを分かち合い、登校することへの意欲を高めていく。 ・1学期の欠席状況を分析して、2学期に向けて児童・教職員に結果と対策について共通認識をもって指導していく必要がある。

評価資料

【1学期欠席0の児童】

	児童数	割合
1年	33	71.1%
2年	43	63.2%
3年	48	80.0%
4年	56	82.4%
5年	43	71.7%
6年	54	81.8%
全学年	277	75.3%

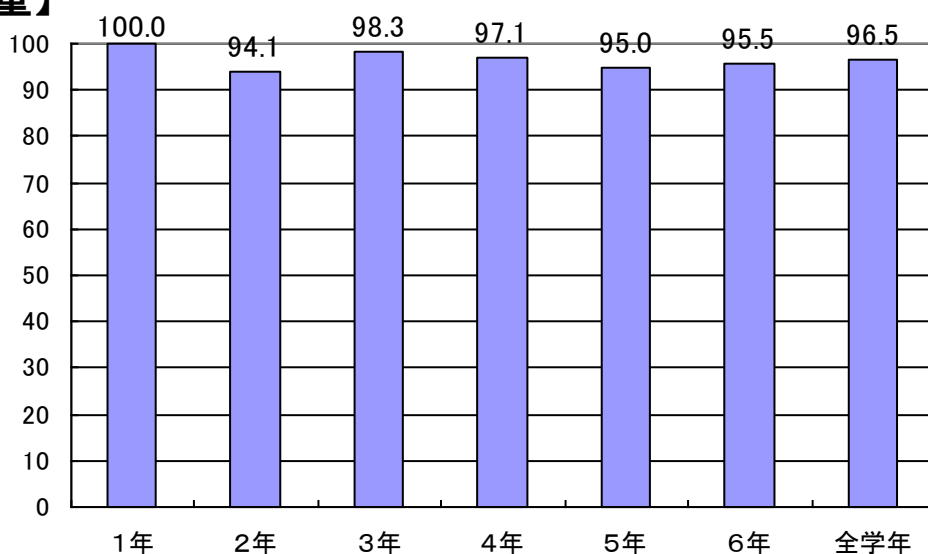
7月14日現在
昨年度・・・283名
(71.6%)



【欠席3日以内の児童】

	児童数	割合
1年	46	100%
2年	64	94.1%
3年	59	98.3%
4年	66	97.1%
5年	57	95.0%
6年	63	95.5%
全学年	355	96.5%

7月14日現在
昨年度・・・383名
(97.0%)

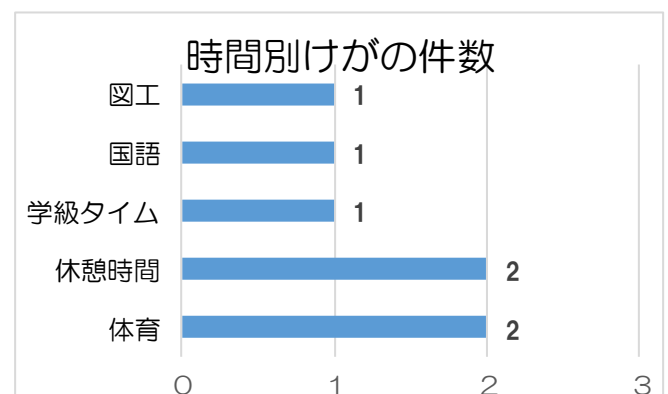
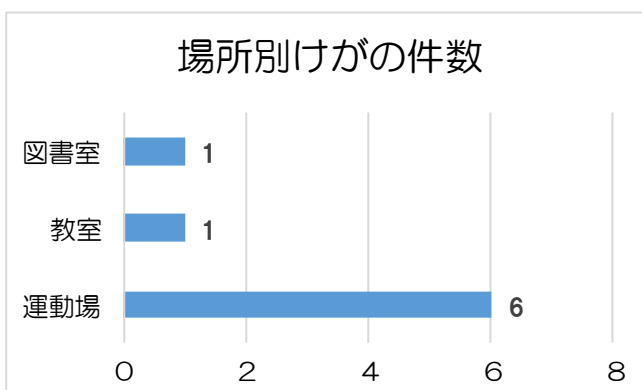
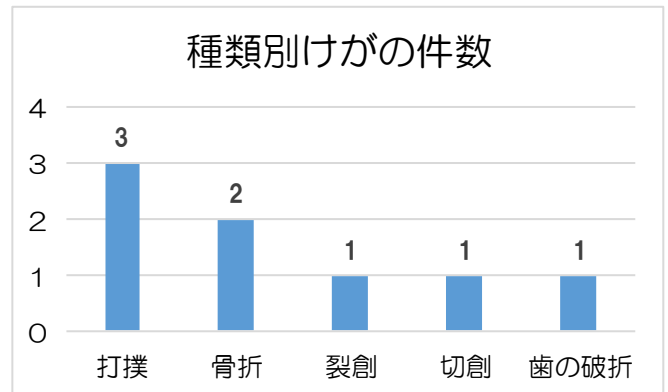
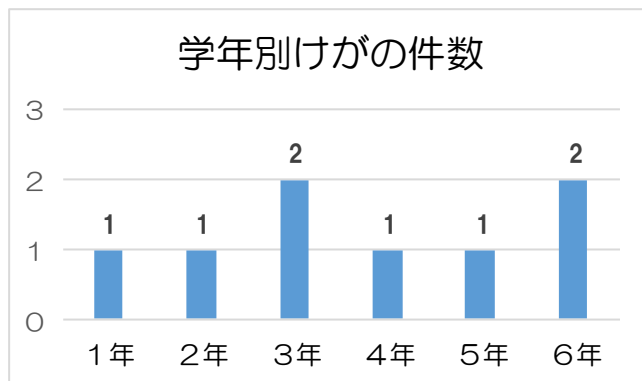


※ 欠席0・準欠席0の取組が児童保護者に浸透してきている結果、わずかながら割合が上がってきている。割合以上に児童の意識の向上が見られる。

【1学期のけがの様子】

学校の管理下で起きたけがで、受診した件数・・・8件

昨年度・・・10件



※ けがの予防には引き続き取組を続けていく必要がある。特に休憩時間、運動場での遊び方について指導していく必要がある。